

なぜ、
私が...

主演:岡本信人

だま
なぜ、**騙**されるのか?

高齢者を狙う悪質商法・詐欺に対処するには

高齢者を狙った悪質商法・詐欺は巧妙化の一途をたどっており、自治体や警察などでも様々な対策を行っていますが、被害は一向に無くなりません。それにもかかわらず、「自分は騙されない」と考えている人は多く、内閣府の調べでは、高齢者になる程その傾向が強いというデータもあります。今作では、「自分は騙されない」と思っている主人公が、悪質業者の巧みな罠にかかっていく迫真のドラマを通して、自分だけで判断することの危険性を訴えるとともに、被害に遭わないための対処法と、周囲とのコミュニケーションの大切さを描きます。



上映時間/23分

価格/66,000円(税抜)

DVD

字幕版付き

商品コード/C#3396

なぜ騙されるのか？

妻に先立たれ、娘家族とも離れて一人で暮らす鳥山は、「自分は騙されない」と絶対的な自信を持っていた。ある日鳥山は、娘との会話から老後の不安を感じ、今ある老後の資金を増やしたいと考える。そんな時、仮想通貨による資産運用の勧誘の電話がかかってくる。

元本保証という一文に引かれ契約を交わすが、その後連絡が取れなくなり、鳥山は自分が騙されたことに気付く。娘にも周囲にも相談できない鳥山は、自分でネットを駆使し、相談に乗ってくれるような税理事務所を探し出す。しかし担当者から着手金が必要だと言われ…。



なぜ高齢者が狙われやすいのか？

高齢者を狙う悪質商法・詐欺に対処するには？

対処法 1

知らない業者からの勧誘や電話に
応じない

- 対策 ① 常時留守番電話に設定しておく
② 自動通話録音警告機を設置する

アポ電詐欺、振り込め詐欺など、電話を使った手口全般に非常に有効です。



対処法 2

即断即決しない

- 対策 ① 家族や周囲に相談する
② 普段から家族との情報共有を行っておく

周囲に相談することで、冷静に考える時間的余裕ができます。また、**オレオレ詐欺**といった、身内を騙る手口にも有効です。



対処法 3

公共の相談窓口を利用する

消費生活ホットライン 188

最寄りの自治体の消費生活センターにつながり、専門の相談員と話すことができます。

被害に遭った時はもちろん、契約する前の不安など、消費生活に関することを気軽に相談できます。



消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター イヤヤン

家族や周囲の人にも気をつけてほしいことは？

〈監修〉
東京経済大学教授 弁護士
村 千鶴子



今作では、「自分は騙されない」と考えている主人公が被害に遭ってしまいますが、現実でも同じことが起きています。対処法を学び、実践することと合わせて、「自分も騙されるかもしれない」という自覚を持って、周囲とコミュニケーションをとって悪質商法に対処しましょう。

プロデューサー：笹谷将貴／山口多美子 監督・脚本：長谷川知嗣 制作協力：株式会社グループ現代 企画・制作：東映株式会社 教育映像部

2019年度作品

東映株式会社 教育映像部

<http://www.toei.co.jp/edu/>

関東営業推進室 〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 〒530-0001 大阪市北区梅田1-12-6 ☎06-6345-9026
広島出張所 〒730-0015 広島市中区橋本町5-2 ☎082-511-2066
福岡出張所 〒810-0801 福岡市博多区中洲4-3-18 ☎092-262-3101

●お買上げは

〒730-0015 広島市中区橋本町5番2号
東映株式会社教育映像部
広島出張所
電話 082-511-2066 FAX082-511-2067